

# セミナー通信

教育実習総合センター

## 座談会

## センター新職員に聞く

梅雨時は健康管理をしっかりと 教採準備・本番と 体調次第です。

もう7月。入学後3ヶ月を経過した小学校コースP1生代表の小河さん、小柳さんが、今年教育実習総合センターに新しく勤務するようになった藤原悟副センター長以下4人の職員との座談会を行いました。司会はコーディネーターの大林先生がつとめ、その内容は教採対策に忙しいP2・3生にとっても大いに参考になる話になりました。

**大林** 今日はP1生代表と教育実習総合センターの新しい職員に、それぞれの思いを語り合ってもらおうと思います。まず学生代表の2人からどうぞ。  
**小河** 毎日楽しく過ごせています。学生代表として今後頑張りたいと思います。



大林先生

**小柳** 毎日初めてのことでばかりで一生懸命過ごしています。  
**大林** では副センター長から順に院生の将来に対して期待することをお願いします。  
**藤原** 強い先生になってほしいと思います。テクニックは後でもよいから、いろいろな体験を糧にして、さまざまな課題に対応してしっかり持ちこたえて、子どもや保護者の期待に応えられる先生になってほしいと思います。



小河さん



服部先生

**院生へ こんな先生をめざしてほしい**  
小柳 ひとくちに学校教育といっても日本全国都市部やそれ以外というように地域的な教育課題があると思います。それにはどう対応したらよいですか。

**藤原** たしかに地域により学校の様子や課題はちがうが、大切なのは、よい子どもに育てたいという思いは共通のことです。それに応える高い意識を持った先生をつくることを目標にしています。  
**小河** もっと僕たち自身はこの恵まれた教育環境を活用する必要がありますね。  
**西本** 地域などとの強いつながりの基本は子どもの学びを通して育むことだと考えています。特に広い視野を持ち、気力、体力、笑顔そしてコミュニケーションを大切に歩む教師であってほしいと思います。そういう意味で座談会を持つのはいいですね。



藤原副センター長

**笹倉** 強い先生になってほしいというのは同じ思いです。不器用でもネバー・ギブアップの精神で頑張り立派な先生に成長してほしいと思います。時には寄り道してもいいから創造性も豊かに持ってほしいですね。  
**小柳** 今日のお話で今学んでいることが将来につながるということが理解できました。今後のセミナーも意識を高く持って受けてほしいと思います。  
**大林** 恵まれた環境をどう活用し、他の学生諸君ともっと深くつながり、高い志のもとに結束してほしいと思います。出席いただいた皆さん、今日はありがとうございました。



西本先生

**小柳** 今日のお話で今学んでいることが将来につながるということが理解できました。今後のセミナーも意識を高く持って受けてほしいと思います。  
**大林** 恵まれた環境をどう活用し、他の学生諸君ともっと深くつながり、高い志のもとに結束してほしいと思います。出席いただいた皆さん、今日はありがとうございました。



笹倉先生



小柳さん

### ※ 教育再生実行会議について

2013(H25).1.15 設置

#### ★ これまでの主な提言

1. 道徳の教科化
2. いじめ対策の法制化  
→『いじめ防止対策推進法』成立
3. 体罰根絶のための部活動指導ガイドライン
4. 教育委員会制度のあり方について
5. 英語教育改革  
→英語を小学校の正式教科に  
《最新第五次提言=H26.7.3》
6. 幼児教育無償化 ※3~5歳
7. 小中一貫校の制度化
  - ① 「小中一貫教育学校」創設  
→「4・3・2」制などの柔軟な制度
  - ② 小中、中高など複数校種の免許状制度の創設・改革

■ これ以外の提言等についても今後の指導要領改訂の目玉になりそうです。要チェックだね！

## ◆ セミナー紙上再録

P1生対象のセミナー実践サポーター「先輩からのアドバイス」教採に向けての心構えと対策」が6月30日に開かれました。



実践サポーター

- ① 筆記試験での過去問は必須で出題年度を見えてくる。
- ② P1後期セミナーの論文文演習は、課題について考え、文章に書くということが有効な面接対策にもなった。
- ③ 暗記法は部屋に紙を貼ったり、昼食中なども友だちと会話に入れたり、あらゆる機会を捉えて意識的に取り組んだ。
- ④ 面接で聞かれる教育キーワードなどは自作ノートやカードなどを作成して理解できるような努めをした。
- ⑤ 面接練習は必ずやっておくこと。セミナーやキャリア・センター、そして仲間同士等いろいろな活用すべし。しかしテクニックを磨くことよりも決定的に重要なのは自分の中身である。最後に問われたのはそれだと思った。



真剣に聞く P1 生達

- ⑥ 面接本番では「自分を採用しないと損しますよ」というぐらいの気持ちで望むことも大事である。
- ⑦ 勉強のやり方は長期間取り組むのと短期集中のどちらがあるが、短期集中の場合、その期間は脳目もふらず教採一本にしぼった生活をした。要は自分に合ったやり方を徹底することが大切である。
- ⑧ 勉強以外では、出来る限り趣味・ボランティア等さまざまなことにチャレンジすることが重要だと思う。そうした体験が自分の幅を広げることになり、教員となっても役立つものだと思う。

### = 新人教師に求めるもの = 2015年

- (東京都) ・熱意、使命感、豊かな人間性、責任感等 子供のよさや可能性を引き出し伸ばす力
- (愛知県) ・「あいちの人間像」の実現
- (滋賀県) ・意欲あふれる人
- (奈良県) ・学び続ける意欲
- (京都市) ・子どもたちのために、学び続ける姿勢
- (兵庫県) ・教育に対する情熱、豊かな人間性
- (神戸市) ・子供が好きで熱意をもって教えたい人
- (福岡市) ・社会人基礎力

※各自で受験自治体の分を確認しておこう



今年の七夕はあいにくの空模様でしたが、実は本来の七夕は旧暦7月なので、今年は8月2日前後になります。このときは天の川をはさんで織女（こと座ベガ）と牽牛（わし座アルタイル）の2つの星が向かい合います。照明のないところでは天の川も見えないかも。息抜きにたまには夜空の観察はいかがでしょうか。



## ちよっと一服

☆お知らせコーナー☆  
☆前期セミナーは7月4日終了しましたが、各地教採に向けての直前面接練習を実施します。期間は7月9日〜8月20日までの月・水・金曜が中心です。教育実習総合センター入口ドアに面接申込表を貼っていますので、希望者はそれに記入してください。

※また、それぞれの地区の教採での自己PRの文章の相談などにも応じています。希望者はセンターを訪ねてください。